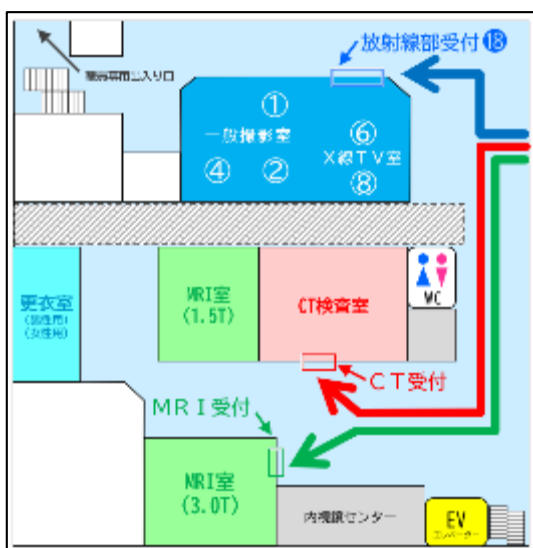


診療放射線部

御挨拶と御紹介

おいでませ。
ラジエーションハウス。

院内アクセス



🔍 クリックで拡大

What is Radiation House?

山口県は下関市の中心に位置する、ラジエーションハウス。診療放射線技師17名、看護師5名、医療事務3名、放射線科医師2名で構成されており、各診療科の要望に応じて、画像診断を行っています。

近年、画像診断の分野は飛躍的に進歩しており、当院でも最善の検査を提供できるように、日々研鑽を積んでいます。病める方々へ、安心安全の医療を提供できるように、画像検査のスペシャリストとして尽力してまいります。

リンク

[下関医療センター トップページ](#)

[下関医療センター 放射線科ページ](#)

[診療放射線部 病診連携紹介ページ](#)

ご不明な点がございましたら、診療放射線部スタッフに遠慮なくご相談下さい。



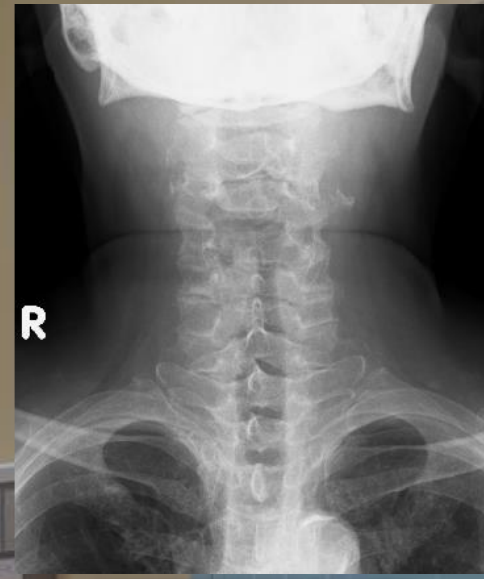
画像診断装置一覧

<u>一般撮影室</u>	撮影システム(2台)	Canon MRAD-A50S Canon KXO-50G
	FPD	FUJIFILM CALNEO Smart G47/G77
	ポータブル撮影装置	島津メディカルシステムズ MobileArt Evolution
<u>歯科撮影室</u>	デンタル撮影	朝日レントゲン デジタル撮影装置MX-60N Carestream CS 7600
	パノラマ撮影	朝日レントゲン AUTOⅢNCMシリーズ
<u>X線透視室</u>	X線透視装置(2台)	Canon DREX-ZX80/P2
<u>CT室</u>	マルチスライスCT装置(64列)	SIEMENS SOMATOM Definition AS
	マルチスライスCT装置(16列)	SIEMENS SOMATOM SENSATION 16
	3Dワークステーション	FUJIFILM SYNAPSE VINCENT ver3.3
<u>MRI室</u>	3.0テスラMRI装置	SIEMENS MAGNETOM Verio
	1.5テスラMRI装置	SIEMENS MAGNETOM Avanto
<u>血管撮影室</u>	バイプレーンアンギオ装置	SIEMENS Artis zee biplane
<u>RI室</u>	SPECT装置	GE Infinia
<u>手術室</u>	ポータブル撮影装置	HITACHI シリウス130HP
	外科用X線テレビジョン装置	SHIMADZU OPESCOPE PLENO
<u>健康管理センター</u>	胸部X線撮影室	Canon MRAD-A50S FUJIFILM CALNEO U
	胃部X線撮影室	HITACHI DIAVISTA
	胃部X線撮影室	HITACHI LIBELO/TU-130DR
	乳房X線撮影室	FUJIFILM AMULET Inovality

一般撮影検査 X-ray photograph



胸部



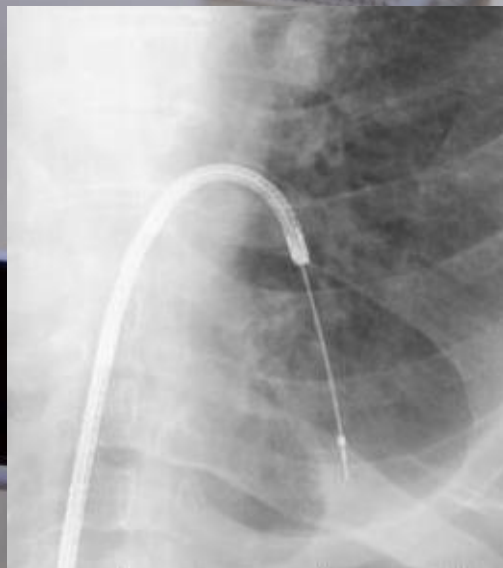
頸椎



ポータブル装置

一般撮影検査は、X線を用いて胸部・腹部・全身の骨を対象としたレントゲン撮影を行います。当院では富士フィルムメディカル社製のFPD(Flat Panel Detector)を導入しており、放射線を感じて瞬時に画像化することが可能です。従来のシステムに比べ、高画質化や被ばく線量の低減が実現され、より安全に検査を行うことができます。車椅子やストレッチャーの患者でもそのまま撮影できるように、検査室は広めに設計してあります。

X線透視検査 X-ray fluoroscopy



EBUS-GS



ERCP



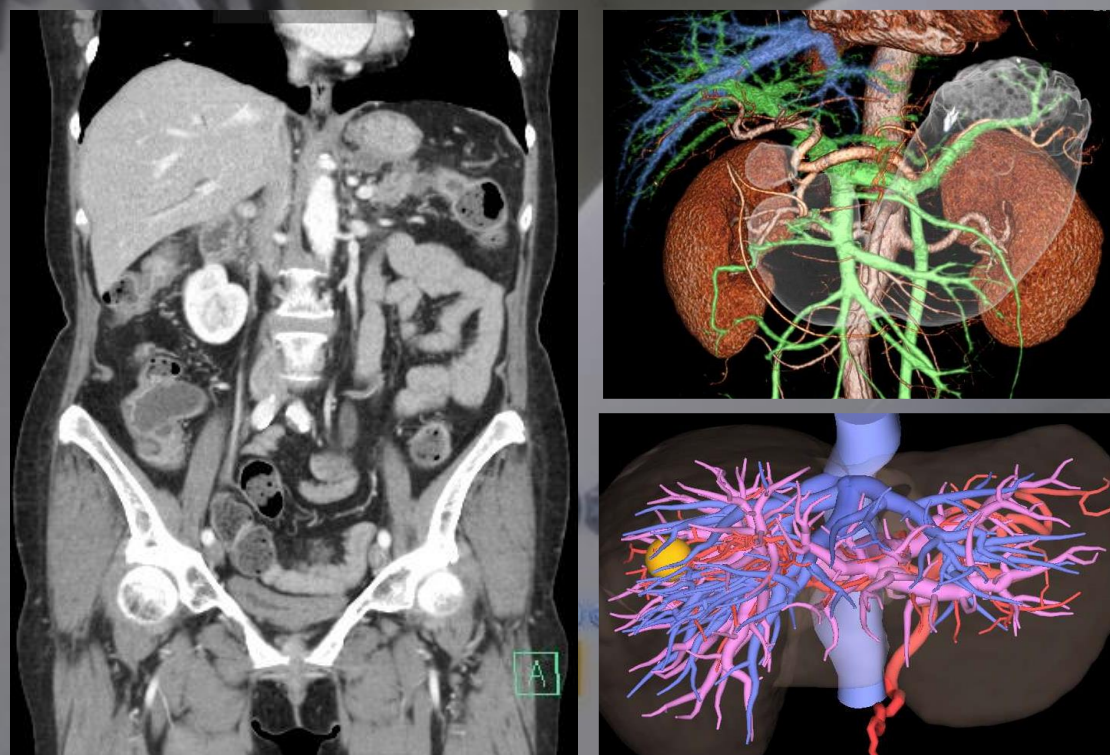
イレウス管造影

X線透視室では、連続的にX線を照射して、体内をリアルタイムに透視観察し、各診療科の診断や治療に役立てられています。バリウムやヨード造影剤を用いて、消化管・胆管・膵管・尿管・脊柱管など、様々な部位を観察できます。

【各診療科別検査一覧】

- | | |
|-------|------------------------------|
| 消化器内科 | ERCP・EISL・PTCD・PTGBD・イレウス管挿入 |
| 消化器外科 | 胃十二指腸造影・ドレーン造影・イレウス管挿入 |
| 呼吸器外科 | 気管支鏡(EBUS-GS・EBUS-TBNA) |
| 泌尿器科 | 尿管ステント留置術・CG・RP |
| 脳神経外科 | 脊柱管ミエログラフィ・ブラットパッチ |

CT撮影検査 Computed Tomography



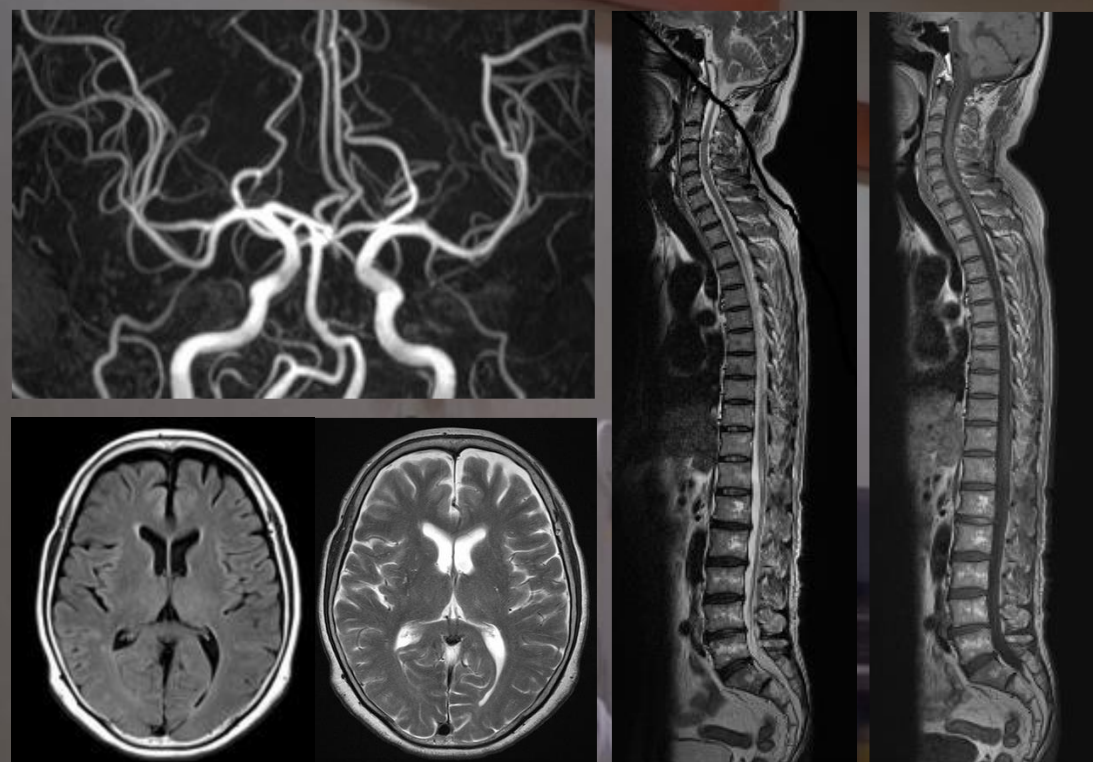
腹部造影CT(冠状断)

術前3D画像処理

CT検査は、X線を回転させながら人体に照射し、コンピュータによって輪切りの断面像を作ります。ヨード造影剤を用いることで、臓器や血管のコントラストが向上し、診断に役立てられています。

当院では、シーメンス社製の64列MDCTにより、短時間で検査が可能のため、患者の負担を軽減できます。最新の技術で、被ばく線量を軽減し高精細な画像を提供できます。また、CT専従技師がワークステーションを用いて、各診療科の要望に合わせて、細部までこだわった3D画像処理を行っています。

MRI撮影検査 Magnetic Resonance Imaging



頭部MRI

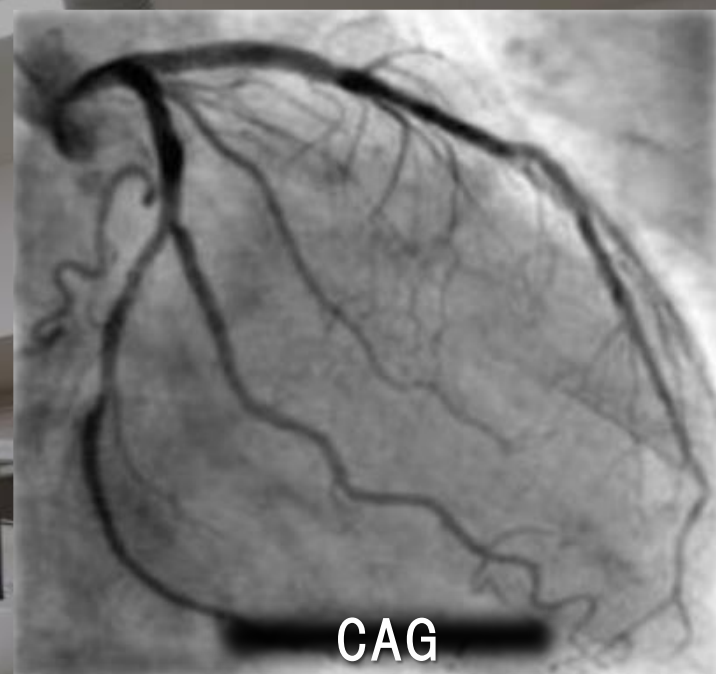
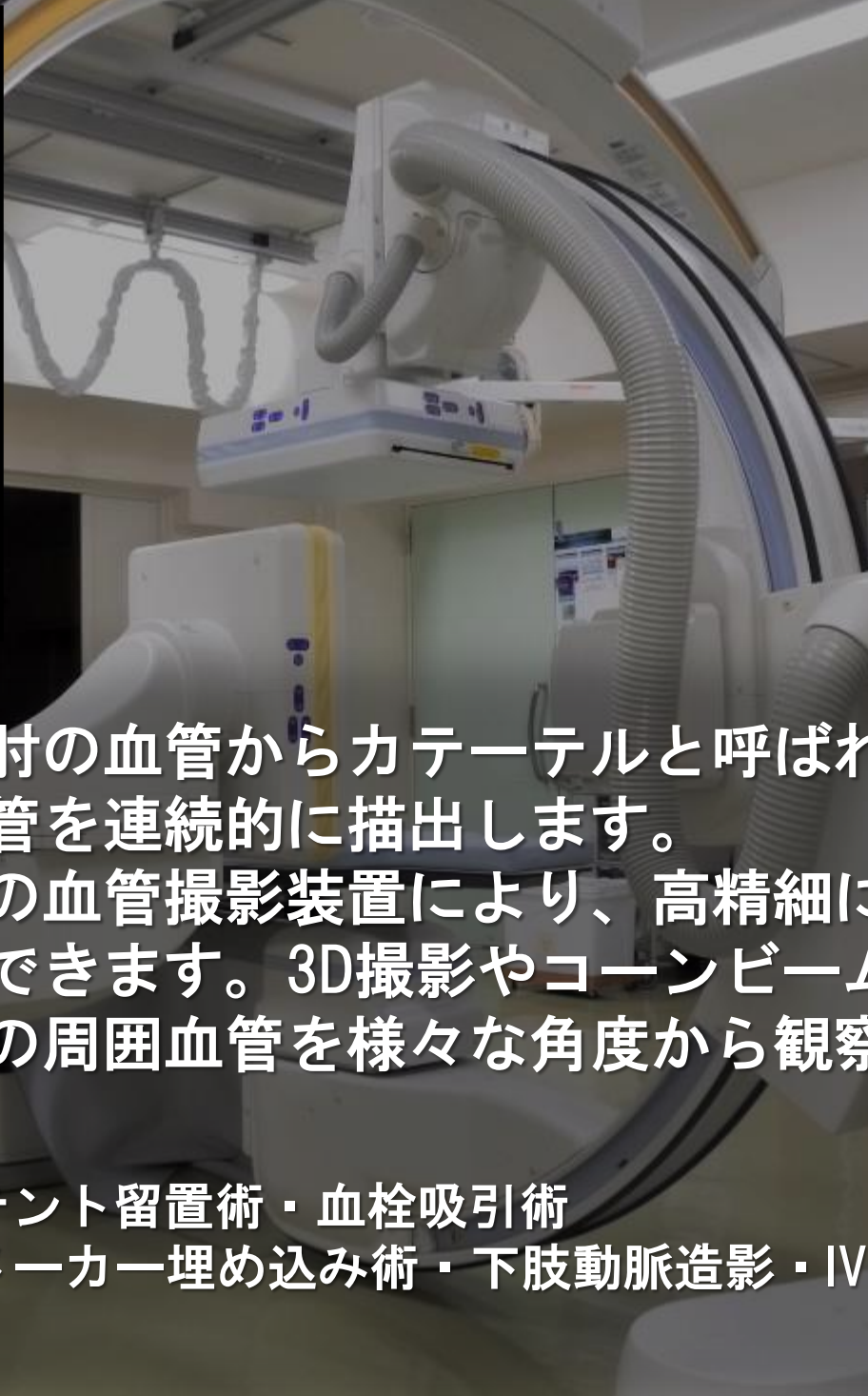
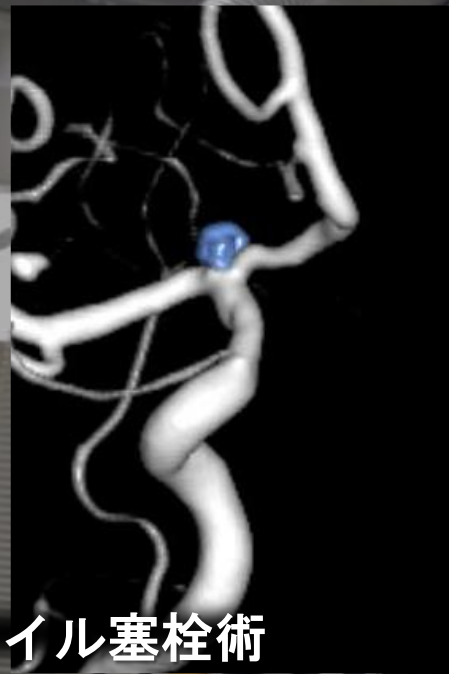
全脊椎MRI

MRI検査は、強い磁石と電磁場を使って体内の情報を画像化します。放射線被ばくの心配はありませんが、狭い筒の中に数十分程度入っておく必要があります。当院では、シーメンス社製のMRI装置2台体制で運用しています。3.0テスラMRI装置を市内の総合病院で導入しているのは当院のみで、高い静磁場を用いて、S/N比が高い画像を撮像することが可能です。患者の苦痛が少ないように、ワイドボアな設計となっており、圧迫感を感じない構造となっています。

血管撮影検査 Angiography



脳動脈瘤コイル塞栓術



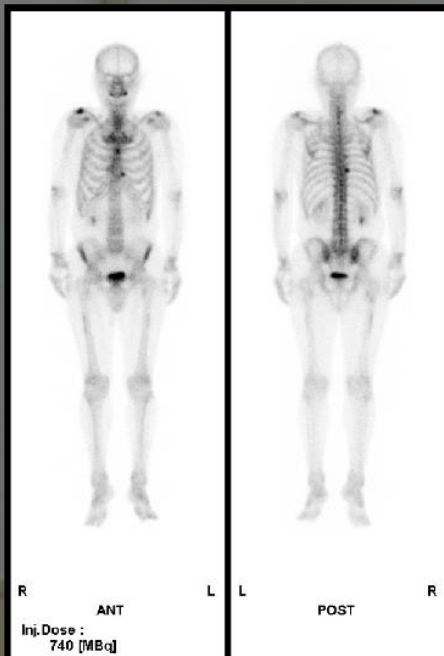
CAG

血管撮影室では、鼠径部や肘の血管からカテーテルと呼ばれる細い管を挿入し、ヨード造影剤を使用して血管を連続的に描出します。当院では、シーメンス社製の血管撮影装置により、高精細に血管を描出し、手技をスムーズに進めることができます。3D撮影やコーンビームCT(CT様な撮影)が可能となっており、病変やその周囲血管を様々な角度から観察することができます。

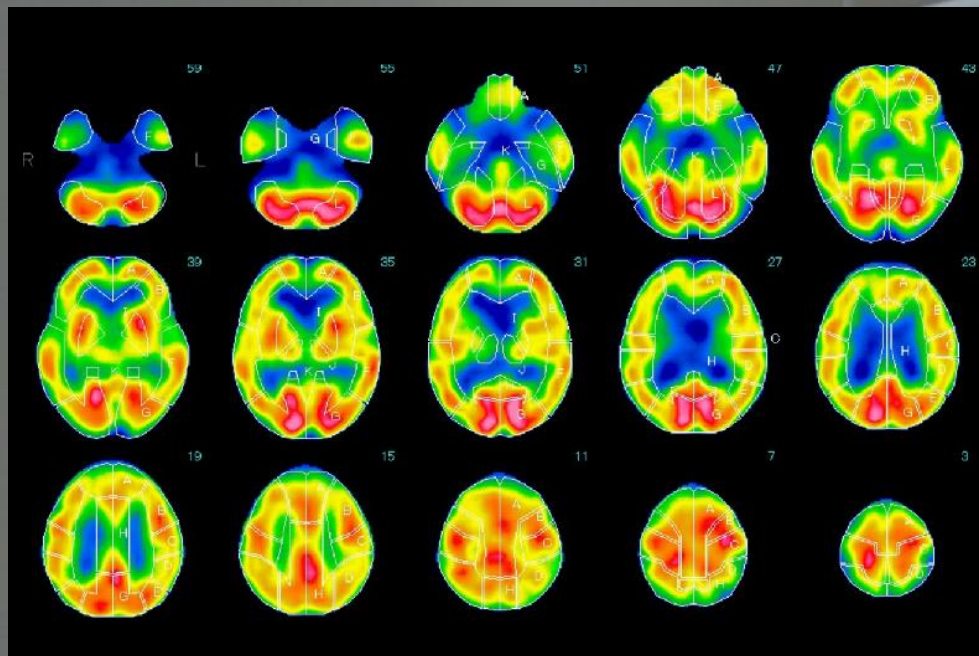
【血管撮影検査一覧】

- 脳神経外科 コイル塞栓術・ステント留置術・血栓吸引術
- 循環器内科 CAG(PCI)・ペースメーカー埋め込み術・下肢動脈造影・IVCフィルター挿入
- 泌尿器科 シェントPTA

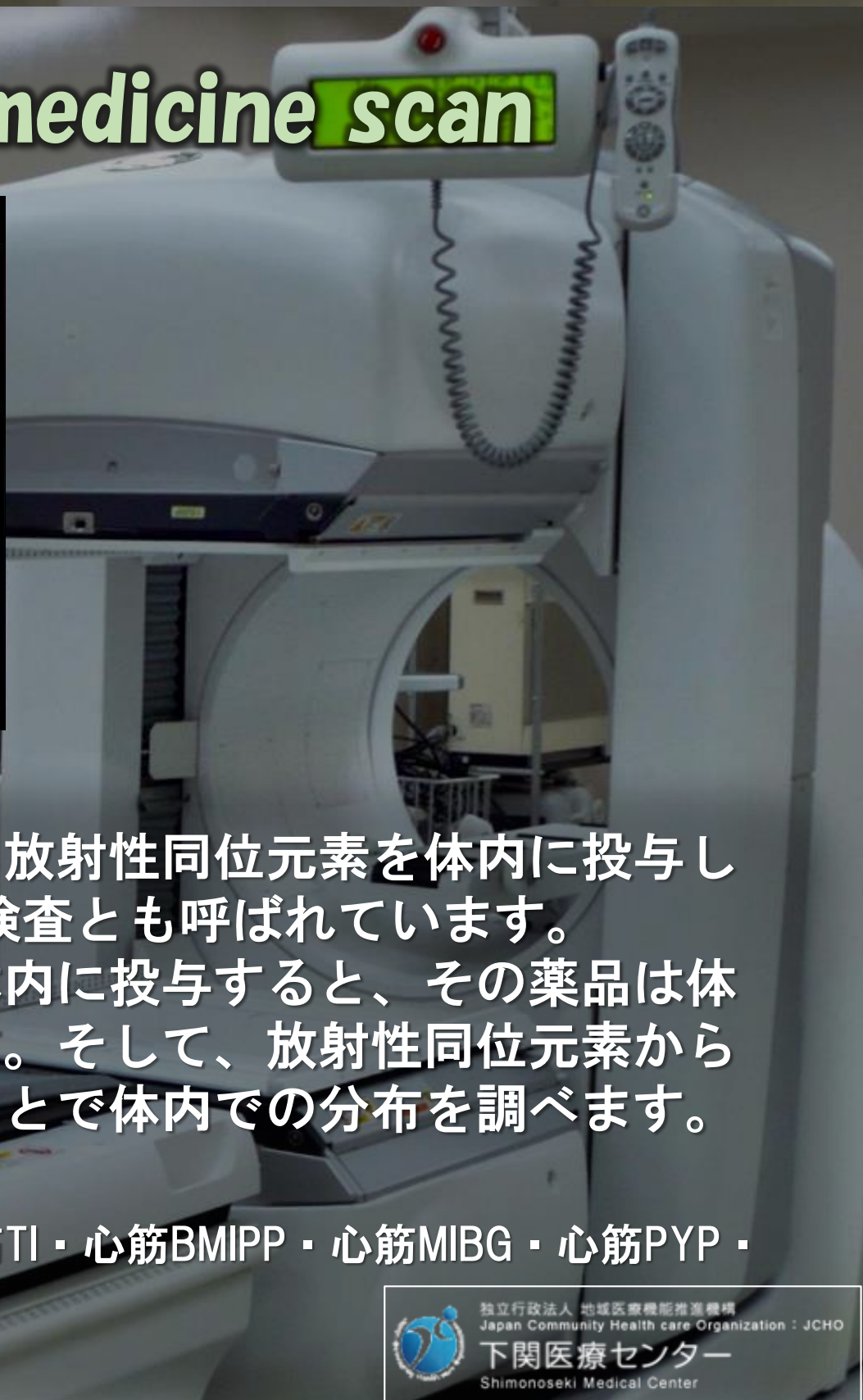
核医学検査 nuclear medicine scan



骨シンチ



脳血流シンチ



核医学検査は、ラジオアイソトープと呼ばれる放射性同位元素を体内に投与して行います。一般的にはRI(Radio Isotopeの略)検査とも呼ばれています。微量の放射性同位元素で目印をつけた薬品を体内に投与すると、その薬品は体内で代謝され、目的の組織や臓器に集積します。そして、放射性同位元素から出る放射線を、体外から測定して画像化することで体内での分布を調べます。

【核医学検査一覧】

- 脳血流IMP・脳血流ECD・DaT scan・脳槽・肺血流・心筋TI・心筋BMIPP・心筋MIBG・心筋PYP・アシアロ・肝GSA・骨・ガリウムなど



胸部X線撮影

胸部X線撮影は、肺・心臓・大動脈等の陰影を写し出し、病変の有無を調べる検査です。当センターでは最新の装置を導入しており、非常に少ない被ばく線量で撮影することができます。

この検査で疑われる疾患

呼吸器領域 肺結核・肺炎・肺がん・肺線維症・肺気腫・気胸など
循環器領域 心肥大・心不全・大動脈硬化症・胸部大動脈瘤など

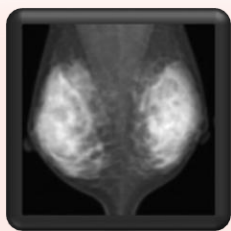


胃部X線撮影

胃部X線撮影は、バリウムと発泡剤を飲用して、胃の表面粘膜を描出する検査です。胃の表面にバリウムを塗り付けるために、何度も回転する必要があります。

日本人の胃がん罹患率は非常に高く、早期発見が予後を大きく左右します。当センターには胃がん検診専門技師が数多く在籍しており、精度の高い検査を提供しています。

日本消化器がん検診学会 胃がん検診専門技師 5名
NPO法人日本消化器がん検診精度管理評価機構 胃がんX線検診技術部門B資格 3名
NPO法人日本消化器がん検診精度管理評価機構 基準撮影法指導講師 1名



乳房X線撮影(マンモグラフィ)

マンモグラフィ検査は、乳房を圧迫しX線撮影することで、腫瘍や乳がんの初期症状の一つである石灰化を描出できます。

日本人女性における乳がんの罹患率は増加の一途をたどっており、現在では14人に1人が乳がんになると言われています。

当センターにはマンモグラフィの専門資格を所得した女性技師が在籍しており、安心して検査を受けることができます。

NPO法人日本乳がん検診精度管理中央機構
検診マンモグラフィ撮影認定放射線技師 3名

技師教育指針

診療放射線部では、撮影技術の向上や被ばく管理の目的で、各種認定技師資格の獲得に力を注いでいます。また、地方学会やJCHO医学総合学会などに積極的に参加し学術発表も行っています。

放射線を取り扱うプロフェッショナルとして、切磋琢磨しながら技術を磨いています。また、医療人としての資質を向上させるために、患者接遇研修や急変シミュレーションを定期的に行っています。

絶えず進化を続ける画像診断の分野において、最善の医療を提供できるように、これからもスタッフ一同前進し続けます。

認定資格一覧

第1種放射線取扱主任者 (試験合格を含む)	2名	胃がん検診専門技師	5名
第2種放射線取扱主任者	1名	胃がんX線検診技術部門B資格	3名
医療情報技師	1名	基準撮影法指導講師	1名
医療メディエーター	1名	検診マンモグラフィ撮影認定放射線技師	3名
医用画像情報精度管理士	1名	肺がんCT検診認定技師	3名
Ai認定放射線技師	1名	X線CT認定技師	1名

採用募集について

診療放射線技師の募集については、当院HPの採用情報からJCHO九州地区事務所のHPへ移動することで確認できます。施設見学を希望される際は、JCHO下関医療センター診療放射線部までご連絡下さい。明るく、元気のあふれる職場です。

診療放射線部・画像検査室 院内アクセス

